

第 47 回理事会議事録

1. 日時 : 2018 年 4 月 27 日 (金) 午後 6 時 30 分～8 時 40 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者:【理事 7 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、ロバート・ゲラー、
齋藤陽子、清水康裕、吉田正
【欠席 5 名】 伊藤直彦、大橋正幸、寺本直志、橋本公二、山田和彦
【監事 2 名】 久保公人、成田秀則
【事務局 5 名】 清水映樹事務局長代行、大政哲人管理部長、
鈴木正人競技会事業部長、仲村篤志競技会事業部長代行、
高野英樹普及事業部長
(理事現在数: 12 名、定足数 7 名、本人出席 7 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 46 回理事会議事録の承認について
議事録案を一部修正の上承認した。

第 2 号議案 次期役員立候補について
理事会推薦候補として以下の理事 13 名、監事 1 名の立候補者、および監事 1 名の理事会推薦者の全員の承認を求める議案を会員総会に付議することに決定した。
理事立候補者: 浅越ことみ、伊藤直彦、久保公人、ロバート・ゲラー、
齋藤陽子、清水康裕、寺本直志、橋本公二、鳩山勝郎、
古川京司、細田博之、山田和彦、吉田正
監事立候補者: 成田秀則
監事理事会推薦者: 正村祐一

第 3 号議案 平成 29 (2017) 年度事業報告書および決算報告書について
平成 29 年度事業報告書と平成 29 年度決算報告書が提出された。
事業報告書については鳩山会長代行より 4 月の企画委員会で最終調整を行ったものであるとの説明があった。
大政管理部長より国際大会開催準備金を平成 29 年度は年間で 300 万円の積み増しを行ったとの説明があった。
決算報告書については 4 月 27 日に会計監査人である新日本有限責任監査法人および監事 2 名の監査報告書が提出され、監事より問題ない旨の説明があつ

た。

平成 29 年 7 月に開催した Yeh 杯に関しては、契約に関する明確な合意を事前に取り交わすべきであったとの指摘があった。

検討の結果、平成 29 年度決算概要を一部修正の上、平成 29 年度事業報告書および決算報告書の内容を承認し第 7 回会員総会に付議することを決議した。

第 4 号議案 理事による利益相反取引の承認について

事務局より理事による利益相反取引一覧が提出された。

平成 29 年度実績

理事名	現職	取引の相手方	取引額 (千円)		取引内容	取引形態
			請求額	支払額		
齋藤陽子	大船ブリッジセンター 理事長	大船ブリッジセンター	13,926	515	会費、公認料 商品販売	受取 /支払
寺本直志	渋谷ブリッジセンター 代表	渋谷ブリッジセンター	13,133	731	会費、公認料 商品販売 会場賃借	受取 /支払
		寺本直志	0	60	ユース講師料	支払
大橋正幸	(株) ジョイン・ビー 代表取締役	大橋正幸	0	225	大阪大学講座 講師	支払

平成 30 年度予定

理事名	現職	取引の相手方	取引額 (千円)		取引内容	取引形態
			請求額	支払額		
齋藤陽子	大船ブリッジセンター 理事長	大船ブリッジセンター	14,000	515	会費、公認料 商品販売	受取 /支払
寺本直志	渋谷ブリッジセンター 代表	渋谷ブリッジセンター	13,200	750	会費、公認料 商品販売 会場賃借	受取 /支払
		寺本直志	0	60	ユース講師料	支払

検討の結果、上記の平成 29 年度実績および平成 30 年度予定の利益相反取引を承認した。

第 5 号議案 第 7 回会員総会の招集について

下記の要領で第 7 回公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟会員総会の招集を決議した。

日時：平成 30 年 5 月 26 日（土）午前 10 時より

場所：東京都新宿区四谷一丁目 13 番地 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F
四谷ブリッジセンター

- 議案：1. 平成 29 年度事業報告および決算報告の承認について
2. 平成 30 年度事業計画および収支予算の報告について
3. 理事改選について
4. 監事改選について

第 6 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

清水事務局長代行より 4 月 6 日開催の企画委員会について報告があった。

第 18 回アジア競技大会の競技種目および運営責任者の公表が明確でなかったことについては、第 3 回アジアカップの代表者会議で議論される。

平成 30 年度の各センターの普及活動については、平成 29 年度の普及活動の取り組みが不十分であったセンターに平成 30 年度の普及活動の実施計画の強化を要請したことが報告された。

2. センター協議委員会

清水事務局長代行より 4 月 11 日開催のセンター協議検討会について報告があった。

消費税増税への対応については、年内に理事会方針を諮り来年の早い時期にセンター側へ通知する予定とした。

3. 代表選抜委員会

齋藤代表選抜副委員長より代表選抜委員会規則の改訂案について説明があり、検討の結果これを承認した。

齋藤代表選抜副委員長より第 3 回アジアカップのウィメン代表チームの NPC、第 18 回アジア競技大会のメン代表の選手と NPC、および第 18 回アジア競技大会のミクスト代表選抜試合へ招待する 3 チームを以下のメンバーとする旨提案があり、検討の結果これを承認した。

第 3 回アジアカップ ウィメン代表

NPC 角田喬

第 18 回アジア競技大会 メン代表

寺本直志、田中陵華、加来浩、古田一雄、田中秀悟、横井大樹

NPC 前田尚志

第 18 回アジア競技大会 ミクスト代表選抜試合招待

勝部俊宏、勝部雅子、中尾共栄、瀬下拓未、上田哲也、上田真理子

NPC 原田裕己

野田裕之、野田祐子、井野正行、仙石響子、佐藤牧子、小林泰

NPC 三浦裕明

森村俊介、島村京子、阿部弘也、福吉由紀、今倉正史、伊藤美登利

日本代表チームのNPCの選定方針を来期の代表選抜委員会で検討することとした。代表派遣の対象にアジア競技大会およびミクスト種目を追加するため、規則の修正を行うこととした。

4. 競技委員会

報告事項は無かった。

5. ルール委員会

清水ルール委員長より新規則移行が順調に行われている旨報告された。

6. 普及事業部

高野普及事業部長より 2018 年度春の各大学ブリッジ講座の履修状況、および日経新聞 4 月 26 日夕刊に細田会長のインタビューが掲載されたことが報告された。

高野普及事業部長より第 17 回世界ユースチーム選手権のヤングスターの部（21 歳未満）のユース代表チームを以下のメンバーとする旨提案がありこれを承認した。

山田朋宏、神代健司、坂口美伊、西村優作、井上布武、滝澤憲

NPC 三浦裕明

7. 競技会事業部

鈴木事業部長代行より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

8. 国際交流事業部

大政国際交流事業部長より第 18 回アジア競技大会の開会式へ APBF SECRETARY である大政哲人を派遣し、APBF 負担分を除いた残りの派遣費用を JCBL が負担する旨提案がありこれを承認した。

大政国際交流事業部長より Yeh 杯日本代表チームに対し、2018 年度予算の「招待試合チーム派遣の交通費助成金 30 万円」の枠を全額適用する旨提案があった。検討の結果アジア競技大会の選手強化の観点から助成額の追加を視野に入れることとし、選手の負担額を確認したうえで早ければ 5 月の理事会で結論を出すこととした。

高野普及事業部長より平成 30 年度スポーツ振興基金助成の交付申請が承認された旨報告された。

9. 法人・管理部

町田ブリッジセンターの貸室の更新に伴う貸室賃貸借契約の締結について代表社員の山菅昭夫氏より連盟に連帯保証人を引き受けてもらいたいとの要請があり、検討の結果これを承認した。

四谷ブリッジセンターの虎ノ門実業会館四谷ビルの敷金が 4700 万円から

4100万円に減少したことが報告された。

第7号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は2018年5月26日(土)第7回会員総会終了後に開催する。

当日配布書類：第1号議案 「第46回理事会議事録」
第3号議案 「平成29年度事業報告書」「平成29年度決算報告書」
第6号議案 「第3回アジアカップおよび第18回アジア競技大会について」
「普及事業部報告」
「第18回アジア競技大会開会式出席とYeh杯の選手交通費の助成」「平成30年度スポーツ振興基金助成金交付決定通知書」
「貸室賃貸契約に関する連帯保証のご依頼の件」「2017予算決算対照表」「比較財務諸表」「月次収支」

平成30年4月27日(2018年)

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第47回理事会

代表理事 細田 博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 久保 公人

監 事 成田 秀則